

朗報！
2026も
実施です

〈先進的窓リノベ2026事業〉

New **変更** : 先進的窓リノベ2025事業からの主な追加点・主な変更点

※本資料は2026.1.30時点の情報です。今後変更になる可能性があります。

〈第2版〉
2026.2.4

「先進的窓リノベ2026事業」からの主な**変化点**

- ・**住宅**に加え及び**一部の非住宅建築物が対象**になりました。

店舗・教育施設や医療・福祉施設の一部など

- ・**特大サイズ**(窓4.0㎡以上・ガラス2.0㎡以上)が
追加になりました。

- ・**内窓設置のAグレード(Uw1.9)**が**廃止**になりました。

- ・**全体的に補助額が減額**になりました。

内窓設置・外窓交換(カバー工法、はつり工法):

2025CP時から約10～30%ダウン

例)内窓 Sグレード 中サイズ 戸建:2025CP 4.4万円 ⇒ 2026CP 3.4万円



ここがポイント！

- ・**令和7年11月28日※以降の工事着手が対象**です。

(※:補正予算案閣議決定日)

概要 全体サマリー

特に重要な点		<ul style="list-style-type: none">・申請はリフォーム工事施工業者(リフォーム事業者)が行う・リフォーム事業者は事業者登録を行うことが条件・窓改修と同一契約で行うドアの断熱改修も補助対象・一部の非住宅建築物も補助対象								
補助金取得の 主な要件	タイプ/建物		対象	主な条件		補助額の上限				
	新 築		補助対象外	補助対象外		—				
	リ フ ォ ー ム	戸 建 住 宅 低層集合住宅 (3階建以下)	住宅所有者 居住者 管理組合	○改修後の窓の性能が下表を満たすもの		戸建住宅 240㎡以下の非住宅 最大100万円/戸・棟				
		中高層集合住宅 (4階建以上) 非住宅建築物		<table><tr><td>ガラス 交換</td><td>内窓 設置</td><td>外窓交換 (カバー工法)</td><td>外窓交換 (はつり工法)</td></tr><tr><td>Uw1.9 以下</td><td>Uw1.5 以下</td><td colspan="2">Uw1.9 以下</td></tr></table>	ガラス 交換		内窓 設置	外窓交換 (カバー工法)	外窓交換 (はつり工法)	Uw1.9 以下
ガラス 交換	内窓 設置	外窓交換 (カバー工法)	外窓交換 (はつり工法)							
Uw1.9 以下	Uw1.5 以下	Uw1.9 以下								
期間(予定)		<ul style="list-style-type: none">・契 約 : 契約日問わず・工 事 期 間 : R7年11月28日以降着手～R8年12月31日工事完了・交付予約申請 : R8年3月下旬から遅くともR8年11月30日・交付申請期間 : R8年3月下旬から遅くともR8年12月31日								

■ 概要2 各種期限について

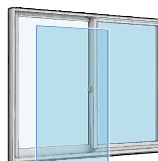



	R7年 11月	R7年 12月	R8 1月	2月	3月	4月	...	11月	R8 12月
事業者登録※1					← R8年3月上旬～遅くともR8年12月31日(予定) (登録事業者の公開は随時) →				
契約		→ 契約日は問わず ←							
着工		← R7年11月28日～ 【R8年12月31日までに工事が完成すること】 →							
交付申請の予約 ※1					← R8年3月下旬※2～遅くともR8年11月30日(予定) →				
交付申請期間 ※1 (全工事完了後)					← R8年3月下旬※2～遅くともR8年12月31日(予定) →				
対象製品の公募 ※1、※3			← R8年2月～遅くともR8年11月30日(予定) →						

※1:予算執行状況により早まる場合有。

※2:集合住宅の一括申請(集合住宅における複数戸の交付申請を一括で行うもの)及び
非住宅建築物に係る申請は5月以降に予約受付・申請受付を開始予定。

※3:審査を終えたものから順次公開。

対象となる「窓改修」の種類と必要性能

窓の断熱改修					
工事の種類		〈ガラス交換〉 既存窓を利用し ガラスを交換 	〈内窓設置〉 既存窓の内側に 新たな窓を新設 	〈外窓交換〉 (カバー工法) 既存窓枠を残して 新たな窓で覆う 	〈外窓交換〉 (はつり工法) 既存窓を取り除き 新たな窓に交換 
必要性能	戸 建 低層集合住宅 中高層集合住宅 非住宅建築物	Uw1.9 以下	<div>変更</div> <div>Uw1.5 以下</div>	Uw1.9 以下	
		要注意：内窓のみ必要性能はUw1.5 以下			

■ 対象条件

ドアの断熱改修

継続

改修を行う住戸のドアを、
窓の改修と同一契約内で断熱性能の高いドアに改修
することで補助対象

必要
断熱
性能

窓改修と同じ値: Ud値 1.9 以下

補助
単価

同一改修方法、同一断熱性能区分、同一サイズ区分の窓と同額

対象
製品

事務局に対象製品として登録された製品が対象

■ 対象建物

New

対象となる「非住宅建築物」とは

建築基準法上の第一種低層住居専用地域及び第二種低層住居専用地域に建設することが認められている非住宅建築物が補助対象

第一種低層住居専用地域及び第二種低層住居専用地域に建築することができる建築物

分類	用途・規模	分類	用途・規模
住宅	兼用住宅(日用品販売店舗・事務所など)	医療・福祉	診療所、医院病院、助産所、施術所、老人保健施設
店舗	150㎡以内(作業場50㎡以内2階以下)		福祉ホーム
サービス	公衆浴場		有料老人ホーム
教育施設	幼稚園、小学校、中学校、高等学校		老人短期入所施設(ショートステイ)
	幼保連携型認定子ども園		養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム
	図書館、公民館、考古資料館等		身体障害者福祉施設等
公的施設	神社、寺院、教会、修道院		老人福祉センター、児童厚生施設等
	巡査派出所、公衆電話所		保育所(無認可含む)
	郵便法による郵便業務施設	※詳細は建築基準法をご確認ください。	
	地方公共団体の支庁・支所		
	公益上必要な施設		
	(電気、ガス、水道・下水道施設)		

「第一種低層住居専用地域及び第二種低層住居専用地域」**以外**の用途地域に建っている上記非住宅建築物も**対象**(別途高さ制限あり)

■ 対象建物

New

対象となる「非住宅建築物」の高さ制限について

- ・建築基準法において**第一種低層住居専用地域及び第二種低層住居専用地域内の非住宅建築物**を申請をする場合は、**10mまたは12mのうち、当該地域に関する都市計画において定められた建築物の高さ制限を満たすこと。**
- ・それ以外の用途地域内の非住宅建築物を申請する場合は、**今後発表の環境省の高さ制限を満たすこと。**

用途地域	第一種低層住居専用地域及び 第二種低層住居専用地域内の 非住宅建築物	左記以外用途地域内の 非住宅建築物
高さ制限	10mまたは12mのうち、 当該地域に関する都市計画に おいて定められた建築物の 高さ制限を満たす絶対高さ	今後発表の環境省の 高さ制限を満たす 絶対高さ

住宅	戸建住宅	下表	非住宅	延床面積240㎡以下		下表
	低層集合住宅(=3階建以下)	別項		延床面積 240㎡超	3階建以下	別項
	中高層集合住宅(=4階建以上)	別項			4階建以上	別項

グレード	熱貫流率	大きさ区分	ガラス交換 ※1		内窓設置		外窓交換(カバー工法)		外窓交換(はつり)	
			面積	1枚あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額
SS	Uw 1.1 以下	特大	2.0㎡以上	7.8万円(+2.3)	4.0㎡以上	14.0万円(+2.8)	4.0㎡以上	23.9万円(+1.9)	4.0㎡以上	19.4万円(+1.1)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	5.2万円(-0.3)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	8.9万円(-2.3)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	18.8万円(-3.2)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	14.9万円(-3.4)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	3.2万円(-0.2)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	5.8万円(-1.8)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	13.8万円(-2.5)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	11.0万円(-2.6)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	1.1万円(±0)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	3.6万円(-1.2)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	8.9万円(-2.0)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	6.9万円(-2.2)
S	Uw 1.5 以下	特大	2.0㎡以上	5.3万円(+1.7)	4.0㎡以上	7.6万円(+0.8)	4.0㎡以上	15.6万円(+0.7)	4.0㎡以上	11.7万円(-0.1)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	3.5万円(-0.1)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	5.2万円(-1.6)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	12.4万円(-2.5)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	9.2万円(-2.6)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	2.3万円(-0.1)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	3.4万円(-1.2)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	9.2万円(-1.8)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	6.8万円(-1.9)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.7万円(±0)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	2.2万円(-0.7)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	6.0万円(-1.4)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	4.4万円(-1.5)
A	Uw 1.9 以下	特大	2.0㎡以上	4.1万円(+1.1)	—	—	4.0㎡以上	11.6万円(-0.1)	4.0㎡以上	8.6万円(-0.6)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	2.7万円(-0.3)			2.8㎡以上 4.0㎡未満	8.8万円(-2.9)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	6.3万円(-2.9)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	1.8万円(-0.1)			1.6㎡以上 2.8㎡未満	6.6万円(-2.1)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	4.8万円(-2.1)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.5万円(±0)			0.2㎡以上 1.6㎡未満	4.1万円(-1.7)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	2.9万円(-1.7)

():カッコ内は2025CP補助単価との差 ※上表に示す補助額に、施工箇所数を乗じて算出した補助額 ※1 ガラス交換は箇所数ではなく、交換するガラスの枚数を乗じて算出

- ・特大サイズ(窓4.0㎡以上・ガラス2.0㎡未満)が新設。
- ・概ね2025CPから8掛け程度の単価。
- ・内窓設置Aグレードが廃止。

住宅	戸建住宅	別項	非住宅	延床面積240㎡以下		別項
	低層集合住宅(=3階建以下)	下表		延床面積 240㎡超	3階建以下	下表
	中高層集合住宅(=4階建以上)	別項			4階建以上	別項

グレード	熱貫流率	大きさ区分	ガラス交換 ※1		内窓設置		外窓交換(カバー工法)		外窓交換(はつり)	
			面積	1枚あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額
SS	Uw 1.1 以下	特大	2.0㎡以上	8.6万円 (-3.1)	4.0㎡以上	15.2万円 (+4.0)	4.0㎡以上	23.9万円 (+1.9)	4.0㎡以上	19.4万円 (+1.1)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	5.7万円 (+0.2)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	9.8万円 (-1.4)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	18.8万円 (-3.2)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	14.9万円 (-3.4)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	3.5万円 (+0.1)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	6.4万円 (-1.2)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	13.8万円 (-2.5)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	11.0万円 (-2.6)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	1.2万円 (+0.1)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	4.0万円 (-0.8)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	8.9万円 (-2.0)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	6.9万円 (-2.2)
S	Uw 1.5 以下	特大	2.0㎡以上	5.9万円 (+2.3)	4.0㎡以上	8.3万円 (+1.5)	4.0㎡以上	15.6万円 (+0.7)	4.0㎡以上	11.7万円 (-0.1)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	3.9万円 (+0.3)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	5.7万円 (-1.1)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	12.4万円 (-2.5)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	9.2万円 (-2.6)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	2.5万円 (+0.1)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	3.7万円 (-0.9)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	9.2万円 (-1.8)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	6.8万円 (-1.9)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.8万円 (+0.1)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	2.4万円 (-0.5)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	6.0万円 (-1.4)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	4.4万円 (-1.5)
A	Uw 1.9 以下	特大	2.0㎡以上	4.5万円 (+1.5)	—	—	4.0㎡以上	11.6万円 (-0.1)	4.0㎡以上	8.6万円 (-0.6)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	3.0万円 (±0)			2.8㎡以上 4.0㎡未満	8.8万円 (-2.9)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	6.3万円 (-2.9)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	2.0万円 (+0.1)			1.6㎡以上 2.8㎡未満	6.6万円 (-2.1)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	4.8万円 (-2.1)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.6万円 (+0.1)			0.2㎡以上 1.6㎡未満	4.1万円 (-1.7)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	2.9万円 (-1.7)

():カッコ内は2025CP補助単価との差 ※上表に示す補助額に、施工箇所数を乗じて算出した補助額 ※1 ガラス交換は箇所数ではなく、交換するガラスの枚数を乗じて算出

- ・ガラス交換と内窓設置は、中高層集合住宅と同額
- ・外窓交換（カバー工法、はつり）は、戸建住宅と同額

住宅	戸建住宅	別項	非住宅	延床面積240㎡以下		別項
	低層集合住宅(=3階建以下)	別項		延床面積 240㎡超	3階建以下	別項
	中高層集合住宅(=4階建以上)	下表			4階建以上	下表

グレード	熱貫流率	大きさ区分	ガラス交換 ※1		内窓設置		外窓交換(カバー工法)		外窓交換(はつり)	
			面積	1枚あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額	面積	1箇所あたりの補助額
SS	Uw 1.1 以下	特大	2.0㎡以上	8.6万円 (-3.1)	4.0㎡以上	15.2万円 (+4.0)	4.0㎡以上	30.2万円 (+3.6)	4.0㎡以上	30.2万円 (+3.6)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	5.7万円 (+0.2)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	9.8万円 (-1.4)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	22.9万円 (-3.7)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	22.9万円 (-3.7)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	3.5万円 (+0.1)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	6.4万円 (-1.2)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	15.6万円 (-2.5)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	15.6万円 (-2.5)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	1.2万円 (+0.1)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	4.0万円 (-0.8)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	9.2万円 (-2.0)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	9.2万円 (-2.0)
S	Uw 1.5 以下	特大	2.0㎡以上	5.9万円 (+2.3)	4.0㎡以上	8.3万円 (+1.5)	4.0㎡以上	20.2万円 (+2.2)	4.0㎡以上	20.2万円 (+2.2)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	3.9万円 (+0.3)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	5.7万円 (-1.1)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	15.3万円 (-2.7)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	15.3万円 (-2.7)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	2.5万円 (+0.1)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	3.7万円 (-0.9)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	10.4万円 (-1.8)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	10.4万円 (-1.8)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.8万円 (+0.1)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	2.4万円 (-0.5)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	6.2万円 (-1.3)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	6.2万円 (-1.3)
A	Uw 1.9 以下	特大	2.0㎡以上	4.5万円 (+1.5)	—	—	4.0㎡以上	17.4万円 (+2.6)	4.0㎡以上	17.4万円 (+2.6)
		大	1.4㎡以上 2.0㎡未満	3.0万円 (±0)			2.8㎡以上 4.0㎡未満	13.3万円 (-1.5)	2.8㎡以上 4.0㎡未満	13.3万円 (-1.5)
		中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	2.0万円 (+0.1)			1.6㎡以上 2.8㎡未満	9.2万円 (-0.9)	1.6㎡以上 2.8㎡未満	9.2万円 (-0.9)
		小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.6万円 (+0.1)			0.2㎡以上 1.6㎡未満	5.4万円 (-0.8)	0.2㎡以上 1.6㎡未満	5.4万円 (-0.8)

():カッコ内は2025CP補助単価との差 ※上表に示す補助額に、施工箇所数を乗じて算出した補助額 ※1 ガラス交換は箇所数ではなく、交換するガラスの枚数を乗じて算出

- ・特大サイズ（窓4.0㎡以上・ガラス2.0㎡未満）が新設。
- ・概ね2025CPから8掛け程度の単価。
- ・内窓設置Aグレードが廃止。

New

特大XLサイズについて

サイズイメージ・対象窓種例			2025CPからの 補助単価変化 (一部例外あり)
サイズ		内窓設置・外窓交換	
特大	4.0㎡以上	・居室/寝室/縁側の4枚建て掃出し窓 【9尺サイズ(約4.6㎡)】	増額
大	2.8㎡以上 4.0㎡未満	・居室/寝室の2枚建て掃出し窓 【6尺サイズ(約3.3㎡)】	
中	1.6㎡以上 2.8㎡未満	・居室/寝室の腰窓【6尺サイズ(約1.9㎡)】	
小	0.2㎡以上 1.6㎡未満	・トイレ/洗面の引違い窓【3尺サイズ(約0.8㎡)】 ・たてすべり出し窓など【3尺サイズ(約0.6㎡)】	

※上記面積は内窓時。

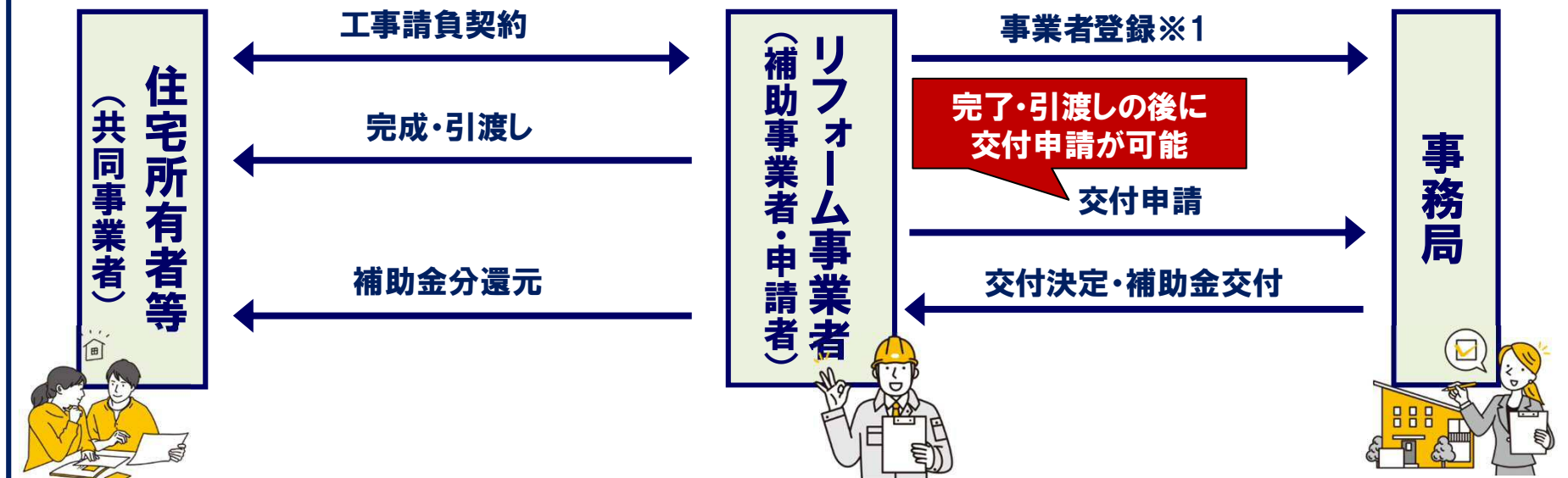
■ 制度全体の流れ

事業の全体像 / 申請フロー

※重要

- ・補助事業者となるのはリフォーム事業者。
(住宅所有者等からの発注を受けて補助事業者となる)
- ・補助金の申請、交付を受けるのはリフォーム事業者。
- ・交付された補助金は住宅取得者に還元される必要がある。
申請にあたっては還元方法について、予め両者で同意が必要。
- ・リフォーム事業者は「事業者登録」が必要。

<申請フロー図>



※1: 事業者登録の時点で対象住宅の特定は不要。事業者登録後に対象住宅の着工が可能となる。
契約は事業者登録の前でも可。

事業者登録

<期間>

令和8年3月上旬～遅くとも令和8年12月31日(予定)

※登録は事業者単位(1事業者(法人又は個人事業主))で複数登録は不可



<事業者登録時に必要な主な事項>

事業 タイプ	リフォーム
事業者 情報	法人の場合: 法人名称・法人番号 / (必要書類) 法人登記の登記事項証明書・法人の印鑑証明書 個人の場合: 屋号、個人事業主の氏名 / (必要書類) 事業主の印鑑証明書
事業 内容	・実施予定のリフォーム事業の内容 ・受注可能エリア(都道府県を選択)
免許等	建設業許可 / 住宅リフォーム事業者団体登録(許可業者/登録団体の構成員の場合)

※登録した事業者のうち希望される方については、事務局のホームページ上で情報が公開される予定

R6年度補正予算に基づく「住宅省エネ2025キャンペーン」にて事業者登録をされている場合、反対の意思表示が無い限り、本事業への事業者登録が通常よりも簡易に登録可能。

■ 申請について

交付申請時期 / 申請者 / 共同実施規約 / 交付申請の予約

○交付申請時期：**すべての工事の完了後**

○申請者：**リフォーム事業者（工事請負業者）**

※対象工事を複数の事業者が発注（分離発注）する事業は、1事業者（代表事業者）がすべての手続きと補助金の受領を代表して行う場合に限り、申請を行うことができます。

○共同実施規約について

原則、工事請負契約時に、補助事業者と共同事業者間で補助事業の実施や補助金の受取に関する規約を締結し、交付申請時に提出が必要。

※規約の主な内容 ①必要な証明書類の提出など、協力して補助事業を実施すること。
②補助金の受取方法（工事代金に充当又は補助事業者が一旦受領して住宅事業者等に引渡し）。
③補助事業実施上の遵守事項を遵守すること。

○交付申請の予約について（任意）

以下の期間では工事着工後に補助金の**予約申請が可能**。

⇒ 予約によって**補助金が一定期間確保**されます。

期間：令和8年3月下旬★～遅くとも令和8年11月30日（予定）

★集合住宅の一括申請及び非住宅建築物に係る申請は5月以降

※ 予約提出後3ヶ月以内（集合住宅の一括申請及び非住宅建築物の場合は9ヶ月以内）に**交付申請が無かった場合、その予約は取り消されます。**

※ 予約の完了はあくまでも着工から交付申請までの期間に予算の確保をするためだけのものであり、**交付申請可能な期間に交付申請を行って交付決定されない限り、補助金交付は確定されません。**

＜最後に＞

本資料は2026/1/30時点の情報を要約したものです。

詳しくは『環境省』ホームページをご確認ください。

https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/building_insulation/window_00004.html

変更日	変更内容
R7.12.19	第1版公開
R8.2.4	第2版公開